

かえる便り 28年度14号

平成28年8月16日

残暑お見舞い申し上げます。

リオ・オリンピックが開催されていますが、素晴らしい技術や鍛え抜かれた競技者の身体能力に感動を覚えます。彼等があので活躍するためには、物凄い努力があったことは、誰しも想像できることと思います。

よく、“集中しろ”と言いますが、深く物事を観ない人は集中できません。

“今、何をすべきか”が分かるから集中できるのです。これはサッカーでも普段の行動でも同じです。見て・何をすべきかを考えるから気を配ることが出来るのです。空気が読めない人は、深く見て考えないから“何をすべきか”が分からないのです。試合中に“すべきこと”は多いですか？見えていても、自分に負けている人は、集中できませんよ!! 良い準備が出来る人は、集中できますよ!!



体操競技の白井君が小学校6年生の時、彼の演技を見た内村君が『いつか一緒にオリンピックに行こう』と言い、暫く練習を見ていたそうですが、『やっぱり無理だな』白井君の能力は素晴らしいけれど、基礎の反復練習を嫌がっていた事を見抜いたからだそうです。その後、白井君がどのように行動したかは想像して下さい。

後の噴水の高さが想像できますか？周囲の状況から考えてみて下さい!!凄いですよ!

